

【女性の活躍支援ネットワークメール 2023年9月号】

女性農業者等の発展のため、各種イベント情報や支援情報をお届けします。



トピック1 生産者を訪ねて(東北農政局福島県拠点)

トピック2 和食普及イベントを開催(東北農政局)

トピック3 「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.宮城」を開催(東北農政局)

トピック4 「農業者年金」をご存じですか？

トピック5 内閣府男女共同参画局「共同参画」2023年9月号(内閣府)



●トピック1 生産者を訪ねて(東北農政局福島県拠点)

東北農政局福島県拠点では、県内で活躍する生産者の紹介を行っています。今回は2名の女性農業者を紹介します。

【詳細はこちら】

□「保育士から就農した農業女子」有限会社 光 代表取締役 柳田 美華さん(郡山市)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2023_hit.html#F2309

□「スマート農業に取り組む農業女子」羽根田 さとみさん(相馬市)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2023_hit.html#F2308

□東北農政局福島県拠点(トップページ)

<https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/index.html>

●トピック2 和食普及イベントを開催(東北農政局)

農林水産省は、一般社団法人和食文化国民会議と連携し、和食のユネスコ無形文化遺産登録10周年を迎えることを契機とした、和食文化普及イベントを3都市(大阪・仙台・福岡)で開催します。

オンライン参加も可ですので、ぜひご参加ください。

＜仙台会場＞

テーマ：「世界に誇る和食文化の魅力」を伝えるシンポジウム

日時：令和5年10月12日(木) 13:00～16:20

場所：仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山無番地)

内容：・山田チカラ氏(山田チカラ オーナーシェフ)による和食の魅力を伝える基調講演

・山田チカラ氏、梅花女子大学准教授の東四柳祥子氏、長野県立大学教授の中澤弥子氏及び株式会社イーフード代表の青木ゆり子氏による「健康的な食生活を支える、和食のチカラ（仮題）」をテーマとしたパネルディスカッション等

【詳細はこちら】（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230801.html>

（チラシ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/attach/pdf/230801-3.pdf>

（イベント詳細）

<https://washoku10th.com/sendai/seminar/>

●トピック3 「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES.宮城」を開催(東北農政局)

農林水産省は、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。

10月14日(土)・15日(日)に宮城県仙台市で行われる「全国餃子まつりin仙台2023」において、日本の食や農が抱える課題や目指す未来についてともに考えるきっかけとするイベント「NIPPON FOOD SHIFT FES.宮城」を開催します。

当日は、「食」と「農」に関するステージイベントや農家エッセイ・コミックのパネル展示の他、東北農政局BUZZ MAFFチームによる東北6県の食材を使った餃子を作ってみた!!動画を上映します。

ぜひお越しください。

日時：令和5年10月14日（土）10:00～18:00

10月15日（日）10:00～17:00

場所：勾当台公園市民広場と勾当台公園

【詳細はこちら】

NIPPON FOOD SHIFT(農林水産省)

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/>

イベント情報(農林水産省)

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/fes/>

全国餃子まつりin仙台2023

<https://gyoza.mystrikingly.com/>

【参考】

餃子から日本を考える(農林水産省)

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/gyoza/>

●トピック4 「農業者年金」をご存じですか？

農業者年金は、国民年金の上乗せ部分となる公的な年金であり、少子高齢時代に強い積立方式・確定拠出型の終身年金です。

農業者年金は、次の条件を満たせば、どなたでも加入できます。

1. 年間 60 日以上農業に従事している方。
2. 20 歳以上 60 歳未満の方、または 60 歳以上 65 歳未満で国民年金の任意加入をされている方。
3. 国民年金第 1 号被保険者の方（保険料免除者を除く。60 歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

会社員や公務員は、国民年金の上乗せ部分となる厚生年金に自動的に加入しています。

そのため、夫婦での年金受給額は、月額約 22.4 万円となります（サラリーマン世帯のモデルケース）。

一方、国民年金のみの加入の場合は、月額約 6.6 万円（年額約 79.5 万円）で、夫婦で合わせて約 13 万円となります。

男性と比べて平均寿命が長い女性にこそ、農業者年金の加入をお勧めします。

保険料は月額 2 万円（35 歳未満で認定農業者等でない方は 1 万円）から 6 万 7 千円までの間で、

ご自身のライフプランに合わせて千円単位で自由に選択できます。

さらに、支払った保険料が全額社会保険料控除の対象となるため、高い節税効果があり、

一定の要件（認定農業者・認定就農者で青色申告者等）を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

農業者年金基金の HP で内容を詳しく紹介しています。

年金額を試算できるシミュレーターもありますので、ぜひお試しの上、加入をご検討ください。

【詳細はこちら】(リーフレット)

https://www.nounen.go.jp/nounen/seido/data/female_202305.pdf

◇農業者年金の詳細はこちら（独立行政法人農業者年金基金 HP）

<https://www.nounen.go.jp/>

◇お問い合わせ先

- ① 最寄りの農業委員会または JA
- ② 独立行政法人農業者年金基金

TEL : 03-3502-3199 メール : info@nounen.go.jp

●トピック5 内閣府男女共同参画局「共同参画」2023年9月号(内閣府)

内閣府男女共同参画局の広報誌「共同参画」2023年9月号についてお知らせいたします。

こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージが取りまとめられていますので、ご参考になれば幸いです。

【詳細はこちら】

<https://www.gender.go.jp/public/kyodosankaku/2023/202309/202309.html>



皆様からの情報お待ちしております。取組の紹介やアイデア、イベント情報などお寄せください。
なお、当ネットワークの登録内容の変更や配信解除等については、以下にお問い合わせください。

女性の活躍支援ネットワーク

<事務局> 東北農政局 経営・事業支援部 経営支援課
女性活躍推進係

<連絡先> 〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町3丁目 3-1
TEL/ 022-263-1111 内線 4436
E-mail/ jyosei-k289_net@maff.go.jp

